

令和8年度  
新潟県病害虫発生予察速報第4号  
(斑点米カメムシ類の発生状況)

1 斑点米カメムシ類主要加害種の発生状況(6月下旬)

- ・ アカスジカスミカメの確認地点率は平年並、すくい取り虫数は平年比やや多い。
- ・ アカヒゲホソミドリカスミカメの確認地点率は平年比やや高く、すくい取り虫数は平年並。
- ・ オオトゲシラホシカメムシ及びホソハリカメムシの確認地点率、すくい取り虫数ともに平年並。

表 斑点米カメムシ類の水田畦畔すくい取り結果 (防除所巡回ほ場73地点)

種類	確認地点率 (%)				すくい取り虫数 (頭)			
	本年	前年	平年	平年比	本年	前年	平年	平年比
アカスジカスミカメ	40.0	52.9	35.7	並	9.1	8.6	4.9	やや多
アカヒゲホソミドリカスミカメ	40.0	35.7	30.6	やや高	2.3	2.6	3.1	並
オオトゲシラホシカメムシ	12.0	11.4	9.5	並	0.2	0.2	0.2	並
ホソハリカメムシ	1.3	4.3	1.4	並	0.0	0.1	0.0	並

注1) 20回振りすくい取り調査の結果

注2) 表中網掛けは確認地点率が平年比やや高～高、すくい取り虫数が平年比やや多～多となったもの。

2 当面の対応と注意事項

- (1) 水田周辺の畦畔や水田内の雑草管理を徹底し、斑点米カメムシの密度低減、水田内への侵入量低減に努める。
- (2) 今後の水稻の出穂期予報に留意し、品種ごとの適期防除に努める。